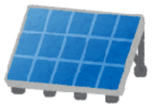
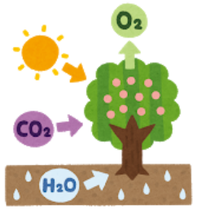
環境・緑プロジェクト

自然・環境の美しさが身近に感じられる吹田市だから、より大切にして豊かな緑を未来に残していきたい！



地球温暖化などによる異常気象が吹田市も襲いました。これからも持続可能な住環境づくりに向けて、官民がともに歩む必要があります。



十五夜 ムーンライト・コンサート

市民・事業者・行政のパートナーシップ組織であるアジェンダ２１すいたに参加しています。
十五夜の夜、ほぼ CO_2排出ゼロのイベントを行いました。

ＧＰ（千里山みどりプロジェクト）

「みどり」を守り、「みどり」を育て、みどりいっぱいの街にするため、里親道路活動に参加しています。

地域の子どもたちに居場所と活動を提供する「土曜チャレンジデー」防災講座で段ボールベッドを作りました。

防災・安心のまちづくり

防災訓練には進んで取り組み、市民の人たちの意識の喚起と、より高まる重要性をお伝えすることに務めます。

大型台風で停電を身近なものとして感じました。

貯水レベル工事現場見学

非常時に備え、片山浄水場と泉浄水場の水を融通しあうための連結管敷設工事を視察しました。

災害時には、先ずは各住民の備蓄が大切です。
その後に行政の支援が届きますが、それまでの間は近隣の住民相互の助け合いが求められます。日頃から交流を！

十分な備えが市民の生命を守りますので、行政は多様な物品を常に確保しています。

多種多様な災害現場で、より充実した高度な対応をするために、高度救助隊ができました。

吹田市・摂津市消防指令センターができました。両市の指令業務を統合することで、相互応援体制が強化されました。

災害はどこで・いつ起こっても不思議ではありません！
備えることが安心・安全な暮らしに繋がります。

子どもから高齢者まで、地域で見守る

子どもから高齢者、障がい者にやさしいまちは、みんなが住みやすいまちです。

少子化は日本全体の課題です。吹田市もその対策として、待機児童を無くす保育園の充実に向けて、政策を進めることが大切です。子どもは未来の宝です！

食育で培う子どもの健康

身近な地域の子育てサロンで親子の仲間づくり。

美味しい食事の提供と楽しい触れ合いの時間で、高齢者の孤立を防ぐ、温かい地域を皆さんと一緒につくります。

子どもの成長は∞

子どもたちの元気な声があふれる児童センターまつり。

乳がんの早期発見早期治療

地区福祉委員会ボランティア

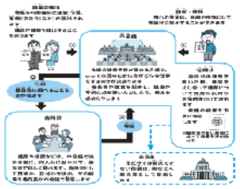
地域力が支えます

市民と同じ目線から

市政が市民の生活感覚から離れてしまうことは決してあってはなりません。議員はその代表として厳しい目で市民の幸せを追求していきます。

学生たちに議場見学を案内

18才以上が選挙権を持ちました。未来を担う若者の代表として、学生たちに議場を案内しました。



広報委員「市議会NAVI」

議会広報委員会で吹田市議会のことを知っていただくための冊子を作りました。ＷＥＢでも見られます。

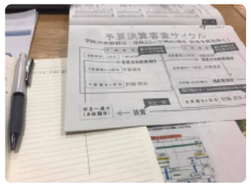
市民の目線で予算をチェック

予算の使い方でＰＤＣＡ（計画・実行・評価・改善）サイクルは機能しているのか？生活者の目線で政治をチェックすることは、民主主義社会では根本的なことです。

新会派「市民と歩む議員の会」

「市民のための政治」は４人の共通の想いです。会派を組むことで各自の活動も大きくパワーアップします。

視察・研修で磨きます



研修やセミナーで真剣学習

議員は毎日が勉強です！情報や知識を得ることは便利な時代になりましたが、人との出会いから、新たな発見と活力をいただけることが大切だと感じます。

議会傍聴者の託児サービス

二元代表制の一翼の議会

議会事務局研究会に所属し、真の議会改革について研究、実践しています。

鉄人28号で活性化

神戸市長田区の巨大モニュメント「鉄人２８号」（原作 横山光輝）は阪神・淡路大震災からの復興の象徴としてつくられました。
吹田にも魅力的な資源がたくさんあります。

街頭での訴え

市民の皆さんへの訴えや報告会も積極的に心がけ、単独また有志と共に頑張っています。

タウンミーティングや政策討論

母校大阪大学の薬学部ＯＢの「薬友会」では理事をしています。
医療関連の産業が集積する吹田をイメージし、ネットワークを活かして頑張ります。

発信・交流で市民の声を

まちかどサロンで市民の声

千里山事務所１Fにある「まちかどサロン」では、市民の想いや生の声をお聞きしています。

いけぶち応援団との交流バスツアー

一般市民の方たちと一緒に、日帰りで親睦会を楽しみました。「ならまち」訪問ではまちづくりの実情をレクチャーして頂きました。

インターネットでも議会・活動の情報や報告を発信していますので、ぜひご覧ください。

月１回、参加自由、なんでも話せる、コミュニティカフェがあります。おしゃべりが弾み、お友達も増えます！

盆踊り大会や運動会、学校行事など、時間の許す限りコミュニケーションします。

吹田市とガンバ大阪はパートナーシップ協定を結んでいます。

【いけぶち佐知子の曼陀羅】「市民が主役」の住み続けたくなるまちをつくります！

■ 市議会NAVI